

かわらばん



Contents

- 職場体験①
- 老健だより、通所リハビリテーションだより、「小さな親切」 …②
- 災害関連死をご存知ですか?③
- 災害関連死を防ぐためにできること、表彰④

発行年月日/
2025年1月15日

発行人/理事長 難波 義夫
編集/金光病院広報委員会

〒719-0104 岡山県浅口市金光町占見新田740
TEL(0865)42-3211(代)・FAX(0865)42-5801
TEL(0865)42-3261 (診療予約専用ダイヤル)

e-mail konkou-hos@mx1.tiki.ne.jp
U R L https://konkohp.jp/

職場体験

11月5日(火)から7日(木)、また11月12日(火)から14日(木)の2週間にわたり鴨方中学校と金光中学校の生徒さんが職場体験活動で当院を訪れました。

初日は併設している介護老人保健施設での体験を行い、2日目と3日目には病院内のさまざまな部署(手術室・放射線課・薬剤課・リハビリテーション課・臨床検査課・外来受付)を実際に見学し体験することができました。

初めての職場体験に緊張していた生徒さんでしたが、どの活動にも熱心に取り組み、最終日には笑顔で無事に終了することができました。

短期間ではありましたが、この体験が医療や介護の仕事に対する関心を深めるきっかけとなり、生徒さんにとって有意義な学びとなったことを願っています。

今後も地域貢献の一環として、このような体験活動を積極的に実施してまいります。



鴨方
中学校

リハビリ室



金光
中学校

薬剤課 インスリン注射模擬体験



手術室 滅菌物パッキング作業



手術室 腹腔鏡手術



手術室 腹腔鏡手術



手術室 ゴム手袋装着



車椅子の取り扱い方法

老健だより

介護士 永尾 美佳

今年も恒例、『秋の大運動会』を開催しました。
今回は職場体験で来られた金光中学校の生徒さんにも一緒に参加していただきました。

選手宣誓から始まり、「エイエイオー」でスタート。

玉入れでは、椅子や車イスの高さに合わせて生徒さんがカゴを背負って回っていただきました。中腰でカゴを背負っての移動は大変だったと思います。

赤白代表対決では鈴の付いた紐を「ヨーイ・ドン」で引き、早く鈴を手元で鳴らした方が勝ち。1回目では上手に引くことができなかつた利用者さまでも2回目は上手に引くことができました。

2つ目の競技で長く伸ばした新聞を足で手繰り寄せる競争では、「よーしゃ、やったるでー」と、やる気満々で皆の声援もあり大盛り



上がり。

バトンリレーは全員参加で隣にリングを渡していくのですが、リングを離さず隣に渡らないというハプニングもありました。いつも以上の笑顔といつもは見られないお顔も見ることができて大盛り上がりの運動会でした。

今後も、さまざまな企画を考え、利用者さまに喜んでいただけるようなイベントを開催してまいります。



通所リハビリテーションだより

介護福祉士 大西 葉子

BCPに基づく避難訓練を実施しました♪

BCPとは大地震等の自然災害や感染症のまん延などの不測の事態が発生しても、利用者さまへの介護サービスの提供を中断させない、または中断しても可能な限り短い時間で復旧させるための方針、体制、手順等を示した計画のことです。

今回は地震発生時の初動対応について理解し、指示を受け、行動することを目的としました。

非常事態下でできる限り支援を続けていくために何が必要か、何を優先すべきかを再確認し、備えをすることの大切さを学ぶことができました。

訓練を行うことで、いざという時にスムーズに動くことができるように定期的に実施していきたいと思ひます。



通所リハビリは見学・体験利用することも可能なので、お気軽にお尋ねください。

連絡先：TEL 0865-42-3179（通所リハビリテーション直通）

～「小さな親切」～

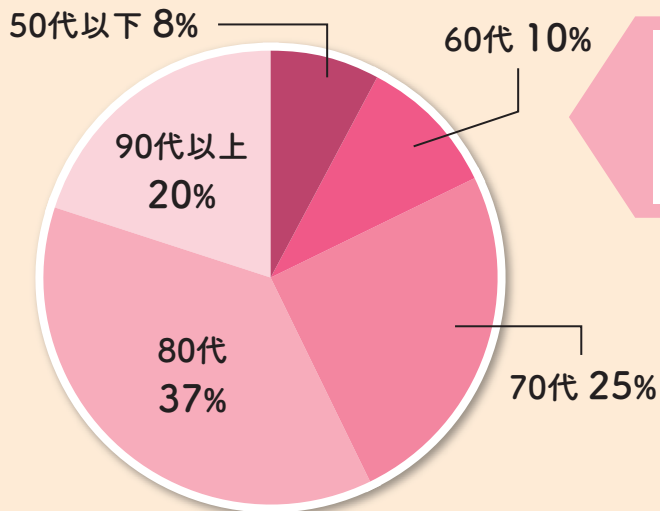
10月21日(月)『小さな親切』運動 岡山県本部代表 加藤貞則氏(中国銀行代表取締役頭取)より、難波理事長へ車椅子が寄贈されました。
身体の不自由な方々を含め、多くの患者さまに大切にに使わせていただきます。
ありがとうございました。



『災害関連死』をご存知ですか？

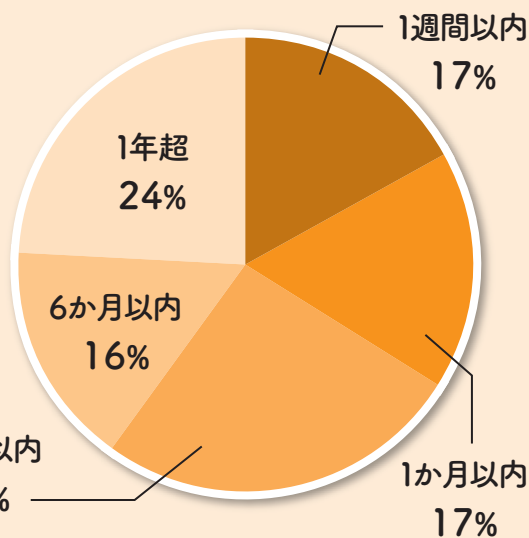
看護部部长 伊藤 祐美子

* 令和元年度～令和3年度に審査された事例のうち、市町村から文書提供等について必要な協力が得られた事例



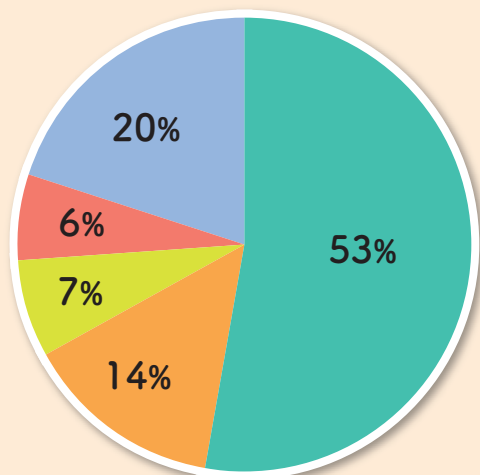
死亡時の年齢・・・

亡くなられた方の80%以上が70代以上です



災害発生から死亡までの期間・・・

3か月以内に約60%の方が亡くなっています



主な死因・・・

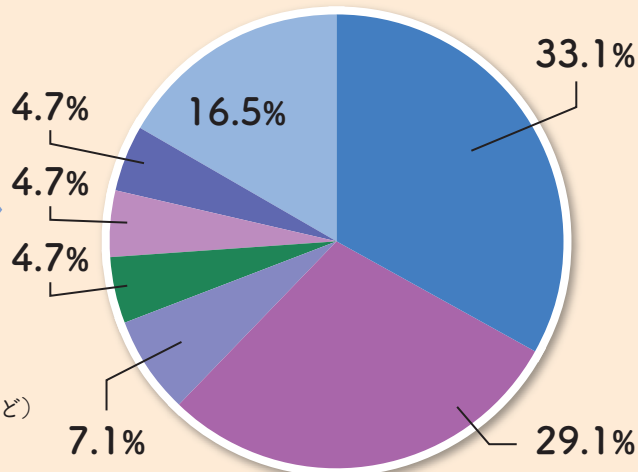
肉体的・精神的負担で約70%の方が亡くなっています

- 避難生活の肉体的・精神的負担
- 電気・ガス・水道等の途絶による肉体的・精神的負担
- 医療機関の機能停止による初期治療の遅れ
- 社会福祉施設等の介護機能の低下
- その他

死因となった疾患・・・

呼吸器系・循環器系の疾患が約60%を占めています

- 呼吸器系疾患(肺炎・気管支炎など)
- 循環器系疾患(心不全・くも膜下出血など)
- 内因性の急死・突然死
- 腎尿路生殖器系疾患
- 自殺
- 感染症(敗血症など)
- その他



災害関連死を防ぐためにできること



避難生活の環境が重要です。

基本的な理解と対策を通じて、ご自身・ご家族の命を守りましょう。



備蓄の確保

- ライフラインの復旧、支援物資の到着にかかる平均的な期間は**3日**。

最低3日分、できれば1週間分ぐらいの食料や水分、また持病のある方は薬を準備しましょう。

- **必要な水分量(1人分)**

3日分 9リットル、1週間分 21リットル



簡易トイレの用意

- 簡易トイレがあれば衛生面の不安もなく排泄でき、水分不足、トイレに行けないことへのストレスを軽減できます。

最低3日分(1人27回分)できれば1週間分(1人63回分)を用意しておくことで安心です。



こまめな水分補給

- 水分不足はエコノミー症候群の可能性を高め、脱水症状を引き起こし、脳梗塞や心筋梗塞の引き金にもなりかねません。避難所などにおいても**こまめに水分補給**をしましょう。



震災ストレス軽減のための行動

- ストレスは体調にも影響を及ぼします。深呼吸や日光浴、体を動かすなどすれば疲労感から睡眠にもつながり、睡眠不足によるさらなるストレスの防止も可能です。



岡山県保健衛生功労者表彰 ～副院長 小川さえ子～

岡山県病院協会のご推薦により令和6年度地域医療事業功労者として岡山県知事表彰をいただきました。金光病院に赴任し地域に密着した医療の提供を心がけてまいりましたが、医療現場をさらに真剣に考える転機となりましたのは未曾有のパンデミックとなりました新型コロナウイルス感染症を経験したことです。現状分析、スタッフ教育、早急な医療提供、地域医療連携など問題が続出する中で診療に活かせる取り組みを学びました。

この体験をもとに病院職員とともに地域医療にさらに貢献できますよう努力を続けてまいります。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



院内健康教室のお知らせ

院内健康教室の開催は、金光病院ホームページをご確認ください。



金光病院の理念

地域の人々の「健康」と「命」を大切にします。

金光病院の基本方針

1. 急性期から終末期まですべての領域において全人的医療を行います。
2. 患者様の自立を支援し、早期在宅復帰を目指します。
3. 謙虚な心、礼節を忘れず、責任を持って最善の努力をします。
4. 研修・研鑽に励み、質の高い医療・看護を提供します。
5. 地域の中核病院として、周辺医療機関、施設との連携を推進します。

編集後記

今年も新年が始まりました。
新たな気持ちで、日常の生活・仕事に頑張っていきたいと思います。



日本医療機能評価機構
医療機能認定病院